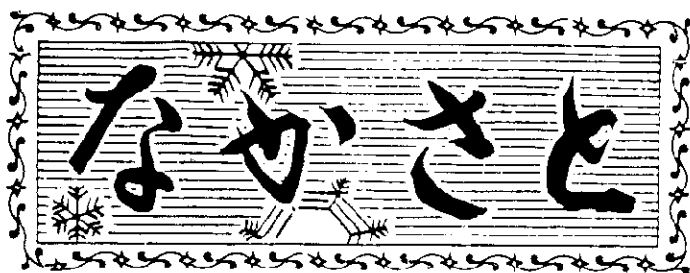


発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回25日
定価 1部 5円



私たちの村	
人口	7,298 (- 5)
男	3,620 (- 6)
女	3,678 (+ 1)
世帯数	1,670 (± 0)
1月31日現在	



▼年末からの調子だと今年は小雪だらうなどと安心していたら、あつという間に大雪になってしまった。寺泊あたりの人に言わせると雪降ろしだそうだが、ここではまさに雪掘りや雪の中から家を掘り出すようになる。こう連日雪が降り続くといいかげんうんざりして何とか毎年こう難儀をしないですむ方法はないものかなどと毎日のように考える。しかし、それも峠を越えていくうちにはすっかり忘れてしまう事なのでしょう。

▼大雪の最中に東京からこの故郷にスキーをしに来たという人に会った。その人は故郷にいた時はスキーなどめったにのる事のない人だったそうだが、東京に出てからスキーが好きになったのだそう。聞くところによると、就職してから新潟の人ならスキーがうまいだろうなどといわれてはうれしい思いをする人が多勢いるとか。どうも雪国に住む人ほど雪の中で楽しむ事が嫌いなようだ。

▼豪雪の為に延期になった子ども会の豆まきが田沢地区では十八日に実施された。「鬼は外」「福は内」の大きな声が体育館いっぱいに響いて子ども達は元気いっぱいでした。(写真は豆まき大会)

お知らせ 老人福祉相談所開設

老人福祉相談所が月二回開設されている事は既報の通りであり、皆さんすでにご存知のことと思いますが、身の上に関する相談、生活や住宅相談、何でも結構です。又老人だけにかぎりませんのでお気軽においで下さい。秘密を守り絶対他人に洩れることはありません。

記

- 一、相談日時 毎月第一と第三金曜日、午後一時より四時まで
一、相談員 第一金曜日 岡村鬼一相談員
第三金曜日 服部辰勇相談員
二、開設場所 中里村老人福祉センター
中里村役場社会課

公民館図書室 読書のおすすめ

子どもには「テレビを消して勉強しなさい」なんて言いながら、朝から晩までテレビのお世話になつてしまう人はいませんか。
テレビは現代の重要な情報源ですが、あんまり仲よくなりすぎると家族の顔も忘れてしまう

ほどうです。
テレビを消して本を読んでみませんか。学校を卒業してからの教育は読書による自己学習が重要な部分を占めるといわれています。本を読む習慣をつけましょう。
公民館図書室では、ベストセラー、資料などなるべく多くの本をそろえようと努力していますが、利用の方はまだまだという状況です。小さなお子さんに読んで聞かせるような本もありますので家族みんなで利用下さい。家族の団樂の時、テレビを消して本を読みながら話してみませんか。遠くの方には数冊まとめて長期間の貸出しもいたしておりますので、どうぞご利用下さい。



人生往来

◎産声
富井久美子 盛勝 市之越
南雲 祐介 道夫 堀之内

中里文芸二月投稿

▽俳句

蛙の身の紅ほのとあり齢あり

涼子 水張って大寒の貌つなぎけり

大泉 寒の駒出逢ひの友に所望され

寂子 耐えていて小唄ゆする二月かな

柴山 雪の日は災天の日も変らずに

石仏ありぬ我を支へて

田田 幸子 雪ほりの背丈たのもし長男の

身心ともに強く育てと

高橋 英子 あまりにも積もりし雪をかきながら

道踏む背な汗のながるる

島原美智子 寺の鐘吹雪の中を余韻して

曇天に重くひびきわたれり

岡村 一也 雪の面を青く照らしでささるる

月は凍てつく如く光れり

斎藤 孝子

水落ちて入江の声の響く

冬の樹々谷かへらぬこと

草餅に春の香もあり

南雲 麻祐 繁雄 上山 桑原 ツマ

山田 美由樹 和人 角間 中島 リヨ

樋口 智美 賢治 干溝 服部 タカノイ

富井市重郎 (西) 市之越 山本 弁作

山田 良蔵 (七) 田代 大口 定平

◎昇天

大島 秀義 (五) 倉俣

廣田富左衛門 (六) 干溝

桑原 シゲ (七) 重地

服部 タカ (七) 如来寺

廣田 作蔵 (七) 千溝

城田綱五郎 (八) 上山

豆拾う子等巢立ちたる節分の

声なき夜に便りしたむ

雪の日も災天の日も変らずに

石仏ありぬ我を支へて

田田 幸子 雪ほりの背丈たのもし長男の

身心ともに強く育てと

高橋 英子 あまりにも積もりし雪をかきながら

道踏む背な汗のながるる

島原美智子 寺の鐘吹雪の中を余韻して

曇天に重くひびきわたれり

岡村 一也 雪の面を青く照らしでささるる

月は凍てつく如く光れり

斎藤 孝子

